

表紙の ココロ



(上) お土産品として各所で販売されている「ひまわり油」

立沢ひまわりの会

遊休農地の解消と、美しい農村景観を取り戻すため、農業女性を中心に結成されたのが平成14年のこと。以来、規模は年々拡大し、現在では6枚の圃場を使い、総面積は計1ヘクタールにも。開花期には、写真を撮りに訪れるカメラマンの姿が多く見られるようになりました。

平成18年には搾油施設を設置。生産される「ひまわり油」は町の特産に認定され、お土産品としても販売されています。立沢地区中山間事業の助成を受けていますが、会員の高齢化を含め運営は厳しいとのことで、男性の参加を進めているそうです。また、その活動は子ども会の農業体験の場としても貢献しています。



議会傍聴記

【編集後記】

3年前、無投票改選に対する多くの叱咤激励の声の中で今任期がスタートし、以来、議員の誰もが無我夢中で各々の活動に取り組んできたものと思いますが、一方で、これまで町民の皆さんにご心配やご批判をいただいていた課題を通じて、富士見町における長年の政治風土によって今の時代に残された宿題が、「議会の在り方」というテーマに映し出される形で表面化してきた側面も強く感じています。

議会は良くも悪くも有権者の鏡であり、議場に送り出される議員の多様な目線によって行政をチェックするという議会の存在意義もまた、その一点によって担保されます。議会の質は有権者の意識と不可分であるという認識を共有すること、議会への関心を高めていくためにどう行動していくべきかを議論することは、議会改革の在り方を考える上で表裏一体ではないかと思えます。引き続き、皆様のご意見をお寄せいただければ幸いです。

(宮下伸悟)

<富士見町議会へご意見をお寄せください>

【No.135】平成26年7月15日発行

発行：富士見町議会／編集：議会広報編集委員会

委員長 佐久 祐司 副委員長：宮下 伸悟

委員 小池 勇 平出 隼仁

〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合 10777

TEL：0266-62-9403 / FAX：0266-62-9320

Email：gikai@town.fujimi.lg.jp

印刷：(有)富士見印刷

町のインターネット普及率が約20%と初めて知りました。町職員から、広報は「HPに載せました」とよく聞きますが、どれだけの町民が見ているのでしょうか？ 一度調べてみてはいかがでしょうか？

質問と答弁で60分と制限されているようですが、答弁が長くなると議員の再質問の時間が短くなってしまいますので、答弁中は時計を止める方が良いのではないのでしょうか？ 前進するために丁寧な議論が必要だと思います。(女性・桜ヶ丘)

かねてより貴町のまちづくりに興味があり、町外から初めて傍聴させていただきました。テレワークタウン構想、観光資源の保護、他の県内自治体と比較しても、町規模では大変新しい取り組みをされていると思います。

一般質問の内容に関しても、さらに発展的な議論をしようという姿勢が、若手議員にとってもよく見受けられました。町長様も小手先の議論ではなく、構造的な改革を改革をなされようとするビジョンが見えました。他の自治体から伺って良かったです。(女性・長野市)